



## 株式のご案内

事業年度 毎年12月1日から翌年11月30日まで  
定時株主総会 毎年2月中  
基準日 定時株主総会については毎年11月30日  
といたします。  
そのほか必要があるときは、あらかじめ  
公告して定めます。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  
(お問い合わせ先) 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)  
ホームページ <http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

### (特別口座について)

株券電子化前に株式会社証券保管振替機構(ほふり)を利用  
されていなかった株主様には、特別口座管理機関である  
上記のみずほ信託銀行株式会社に口座(特別口座といいま  
す。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会  
および住所変更等のお届出は、上記のお問い合わせ先にお  
願いたします。

※証券会社に口座をお持ちの場合は、お取引の証券会社へお問  
い合わせください。

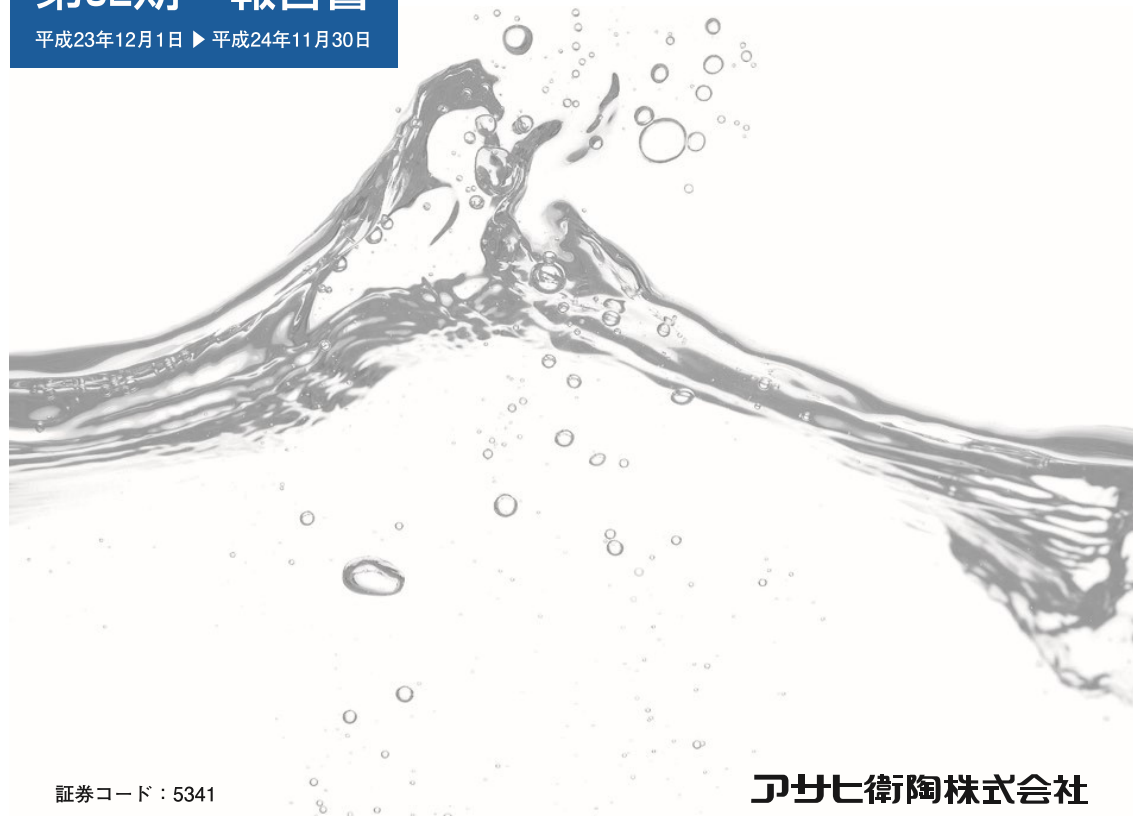
公告方法 電子公告  
但し、事故その他やむを得ない事由に  
よって電子公告ができない場合は、日  
本経済新聞に掲載

(ホームページアドレス) <http://www.asahieito.co.jp/>  
上場証券取引所 大阪証券取引所(市場第二部)



## 第62期 報告書

平成23年12月1日 ▶ 平成24年11月30日



証券コード：5341

アサヒ衛陶株式会社

## 株主の皆様へ



取締役社長

町元 存二



社 訓  
誠實と明朗 技術と精進 親和と共栄  
基本スローガン  
社会に役立つ企業づくり

平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第62期（平成23年12月1日から平成24年11月30日まで）報告書をお届けするにあたり事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年2月

### 事業の状況

当事業年度におけるわが国経済は、エコカー補助金の効果による自動車購入急増を中心とする個人消費の高まりや、復興関連予算が順次執行されたことによる公的需要の伸びなどにより、夏場にかけて回復の動きが見られました。しかしながら、欧州政府債務危機を背景として海外経済が減速する中、エコカー補助金が終了すると同時期に輸出の減少が生じるなど、年央から景気は下向きになり、先行きについては依然不透明な状況が続いております。

当社に関連の深い住宅関連業界におきましては、新設住宅着工戸数が多少の振れを伴いつつも、前年の水準を上回っており、持ち直しの動きは緩やかながら継続していると見られます。また、被災地以外の地域が対象となる復興支援・住宅エコポイントが平成24年7月に終了となりましたが、リフォーム市場は引き続き拡大しており、消費者の創エネ、省エネへの意識の高まりにより安定的な需要が見込まれております。

このような状況のもと、当社におきましては省エネ志向の高まりに対応し、LED照明を採用した商品を新たに発売するなど販売の強化に努めるとともに、福祉・介護分野への取り組みに注力いたしました。また、

利益重視の観点から、販売先・商品の選別受注を実施するとともに、コスト削減を一層進めた結果、売上高では前年度を下回ったものの、利益では大幅に上回る結果となりました。

これも、「第二の創業」2年目となる当期スローガン「Challenge New Mission II（黒字の継続を目指して）」のもと、「黒字体質の強化」「売上総利益率の更なる改善」「組織と人員の強化」を強力に推し進めてきた成果の表れと認識しております。

以上の結果、当事業年度の売上高は3,184百万円（前年同期比5.1%減）となり、営業利益149百万円（前年同期比27.9%増）、経常利益165百万円（前年同期比46.6%増）、当期純利益202百万円（前年同期比87.7%増）となりました。

### 設備投資および資金調達の状況

当事業年度において実施いたしました設備投資は、OA関連機器が主なもので、その総額は17百万円であります。また、販売・会計等のシステム投資46百万円をソフトウェアに計上しております。

当事業年度において運転資金として長期借入金399百万円の資金調達を行い、既存借入金の返済を実施することにより、返済条件・金利負担等の改善を図っております。

### 会社が対処すべき課題

わが国経済は、東日本大震災以降、持ち直しの傾向が見られたものの、欧州政府債務危機などによる海外経済の減速や、国内の厳しい雇用環境も加わり、先行き不透明感を払拭できない状況が続くものと思われま

国内の住宅設備市場におきましても、新設住宅着工戸数に持ち直しの動き、リフォーム市場の拡大が見られますが、住宅取得支援策の一部終了や雇用情勢・個人消費の先行き不透明感から、市場環境は依然として厳しい状況が続くものと思われま

このような厳しい経営環境下の中、当社は第61期に築いた営業黒字体質の基盤を、更なる強固なものとするを旨としております。

こうした課題に対処するため、利益確保として収益性の向上を最重要課題として下記項目を掲げ目標達成に向けて全力で取り組んでまいります。

1. 収益改善として
  - ・国内生産体制の見直しによるコスト削減。
  - ・海外委託生産体制の見直しを行うことによる更なる生産コスト削減。
  - ・海外仕入先への移管強化および仕入商品の仕様見直しによる仕入価格のコスト削減。
2. 財務体質の改善として
  - ・平成23年7月には新株予約権を発行し、株価が回復した時点で新規調達ができる体制を整えております。また、平成24年度には既存金融機関から新たに長期運転資金を確保するとともに、新規金融機関との取引も開始し、将来に備えての調達の手段の幅を広げております。
3. 販売強化として
  - ・海外調達の推進による価格競争力のついた商品の拡販と新規販路の開拓。
  - ・福祉・介護向け商品、省エネ（節電・節水）商品の開発と給水栓関連の販売強化。

## 貸借対照表

科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成24年11月30日現在)	前 期 (平成23年11月30日現在)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	1,453,205	1,392,348
現金及び預金	452,361	414,562
受取手形	228,461	262,966
売掛金	373,885	430,221
商品及び製品	283,649	251,580
前渡金	34,156	25,812
繰延税金資産	47,563	—
短期貸付金	20,000	—
その他	15,027	8,805
貸倒引当金	△ 1,900	△ 1,600
固定資産	678,151	647,391
有形固定資産	525,643	580,479
建築物	170,275	201,142
構築物	11,404	12,988
機械及び装置	7,837	13,075
車輛・工具器具及び備品	15,187	9,130
土地	320,438	343,501
建設仮勘定	500	641
無形固定資産	49,610	5,220
ソフトウェア	46,022	1,617
その他	3,587	3,603
投資その他の資産	102,897	61,691
投資有価証券	28,891	29,116
投資不動産	40,666	—
出資金	50	50
関係会社出資金	8,188	8,188
破産債権等	621	64,629
差入保証金	24,599	23,277
その他	501	—
貸倒引当金	△ 621	△ 63,570
資産合計	2,131,357	2,039,740

科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成24年11月30日現在)	前 期 (平成23年11月30日現在)
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	354,344	554,119
支払手形	21,115	23,962
買掛金	101,187	86,944
短期借入金	50,000	145,514
1年内返済予定の長期借入金	80,604	173,112
未払金	50,131	60,840
未払法人税等	12,170	12,610
未払消費税等	1,444	14,250
未払費用	31,207	28,816
預り金	2,459	2,002
賞与引当金	3,670	3,760
その他	354	2,306
固定負債	369,980	281,497
長期借入金	274,675	183,306
退職給付引当金	63,146	73,316
役員退職慰労引当金	6,726	—
預り営業保証金	25,168	24,874
繰延税金負債	263	—
負債合計	724,325	835,617
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	1,402,214	1,199,997
資本金	1,483,960	1,483,960
資本剰余金	109,367	109,367
資本準備金	109,367	109,367
利益剰余金	△ 190,076	△ 392,321
その他利益剰余金	△ 190,076	△ 392,321
繰越利益剰余金	△ 190,076	△ 392,321
自己株式	△ 1,035	△ 1,008
評価・換算差額等	3,276	2,584
その他有価証券評価差額金	1,520	2,584
繰延ヘッジ損益	1,755	—
新株予約権	1,540	1,540
純資産合計	1,407,031	1,204,122
負債及び純資産合計	2,131,357	2,039,740

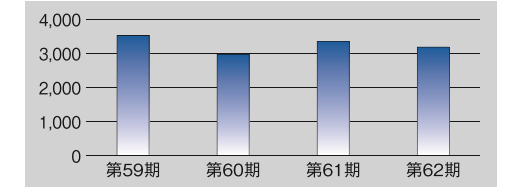
## 損益計算書

科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成23年12月1日から 平成24年11月30日まで)	前 期 (平成22年12月1日から 平成23年11月30日まで)
売上高	3,184,613	3,354,047
売上原価	1,977,592	2,167,888
売上総利益	1,207,021	1,186,159
販売費及び一般管理費	1,057,920	1,069,546
営業利益	149,100	116,612
営業外収益		
受取利息・受取配当金	1,002	636
その他	37,383	26,101
営業外費用		
支払利息	8,711	10,387
その他	13,592	20,287
経常利益	165,181	112,675
特別利益		
投資有価証券売却益	—	764
新株予約権戻入益	—	2,260
貸倒引当金戻入額	—	1,200
固定資産売却益	299	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	17
固定資産除却損	2,877	109
税引前当期純利益	162,604	116,773
法人税、住民税及び事業税	9,000	9,000
法人税等調整額	△ 48,640	—
当期純利益	202,244	107,773

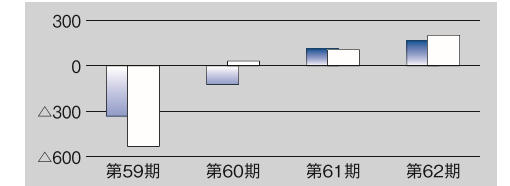
## キャッシュ・フロー計算書

科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成23年12月1日から 平成24年11月30日まで)	前 期 (平成22年12月1日から 平成23年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	223,163	136,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 88,684	△ 12,315
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 96,679	130,638
現金及び現金同等物の増加額	37,799	254,625
現金及び現金同等物の期首残高	414,562	159,936
現金及び現金同等物の期末残高	452,361	414,562

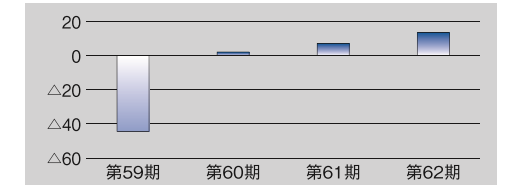
■売上高 (単位：百万円)



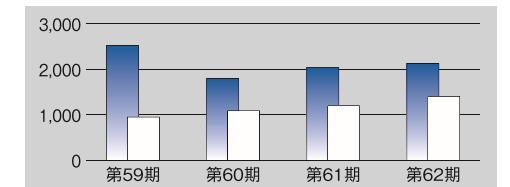
■経常損益 □当期純損益 (単位：百万円)



■1株当たり当期純損益 (単位：円)



■総資産 □純資産 (単位：百万円)



## 会社の概要 (平成24年11月30日現在)

商号 アサヒ衛陶株式会社  
 英文社名 ASAHI EITO CO., LTD.  
 創業 享保年間  
 設立年月日 昭和25年12月20日  
 本店 堺市美原区小平尾451番地  
 資本金 14億8,396万円  
 営業品目 衛生機器 (衛生陶器・附属器具・水洗便器セット・その他関連機器)  
 洗面機器 (洗面化粧台・化粧鏡・天板・その他関連機器)

### 従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
68名	40.9歳	12.5年

### 事業所の所在地 (平成24年12月1日現在)

本社 〒587-0021 堺市美原区小平尾451 ☎072-362-5235  
 東京支店 〒115-0056 東京都北区西が丘1-21-1 ☎03-3900-2665  
 大阪支店 〒587-0021 堺市美原区小平尾451 ☎072-362-5234  
 九州支店 〒841-0042 佐賀県鳥栖市酒井西町640-1 ☎0942-83-3344  
 仙台営業所 〒984-0038 仙台市若林区伊在字東通29 ☎022-287-8031  
 北関東営業所 〒321-4227 栃木県芳賀郡益子町大字東田井1189番5 ☎0285-72-9145  
 松山営業所 〒790-0063 愛媛県松山市辻町11-27 ☎089-922-6646

## 役員 (平成25年2月27日現在)

代表取締役社長 町 元 孝 二  
 常務取締役 福 森 哲 也  
 取締役 上 野 泰 志  
 取締役 越 野 秀 司  
 常勤監査役 景 山 好 庸  
 監査役 中 光 弘  
 監査役 井 関 新 吾

(注) 監査役のうち中光 弘、井関新吾の両氏は、社外監査役であります。

## 会計監査人 (平成25年2月27日現在)

OAG監査法人

## 株式の状況 (平成24年11月30日現在)

### 株式事項

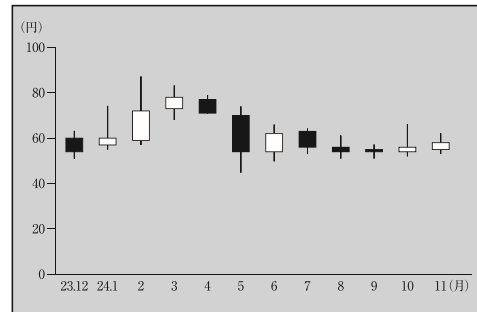
株式総数および株主数の状況は次のとおりであります。  
 発行可能株式総数 48,000千株  
 発行済株式の総数 14,940千株  
 株主数 1,357名

### 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
仁慈資源ファンド1号投資事業組合	2,677千株	17.93%
アサヒ衛陶取引先持株会	683	4.58
丹 司 克	462	3.09
大阪証券金融株式会社	454	3.04
双日プラネット株式会社	449	3.01
阿 部 五 美	385	2.58
松 井 公 治	313	2.10
クレディ スイス アーゲー チューリッヒレジデントトウキョウ	304	2.04
阿 部 敬 二	294	1.97
松 枝 威 久 二	205	1.37

(注) 持株比率は自己株式 (12,360株) を控除して計算しております。

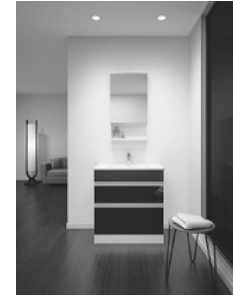
### 株価の推移 (大阪証券取引所)



## トピックス

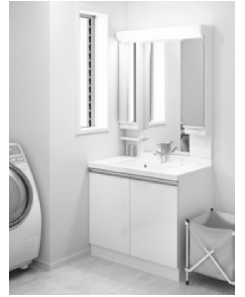
### 洗面化粧台「シャイニーアール」

オーラ/アールシリーズをベースに、見た目と収納性を高めて「シャイニーアール」として発売いたします。鏡面仕上げの光沢ある洗練されたスタイルで、汚れもサッと拭き取れます。収納物の整理に便利な2段引き出しを採用しました。



### 洗面化粧台「レスタ」

樹脂製の一体型カウンターを採用した間口900mmタイプの洗面化粧台を新たにラインアップいたします。カウンターは継ぎ目や隙間がないためお手入れが簡単で、両サイドには小物を置くこともできます。水栓金具は、使い勝手やお好みにあわせて2種類からお選び頂けます。



### 温水洗浄便座「サンウォッシュ」

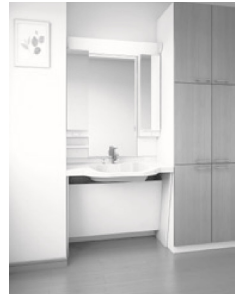
温水洗浄便座「サンウォッシュ」が、優れた洗浄性能と快適機能を備えてモデルチェンジいたしました。リモコン操作で機能充実の『リモコンタイプ』と、基本性能を備えたスタンダードモデルの『袖付きタイプ』の2種類からお選び頂けます。



写真：リモコンタイプ

### ユニバーサルデザイン (介護福祉設備)

グループホームや高齢者専用賃貸住宅向けに、介護・福祉用の洗面台や関連商品を発売いたします。車椅子の方でも快適に使用できるように設計した「車椅子対応洗面台」の他、トイレスペースでの補助に役立つ「トイレ用すりすり」などを投入いたしました。



写真：車椅子対応洗面台